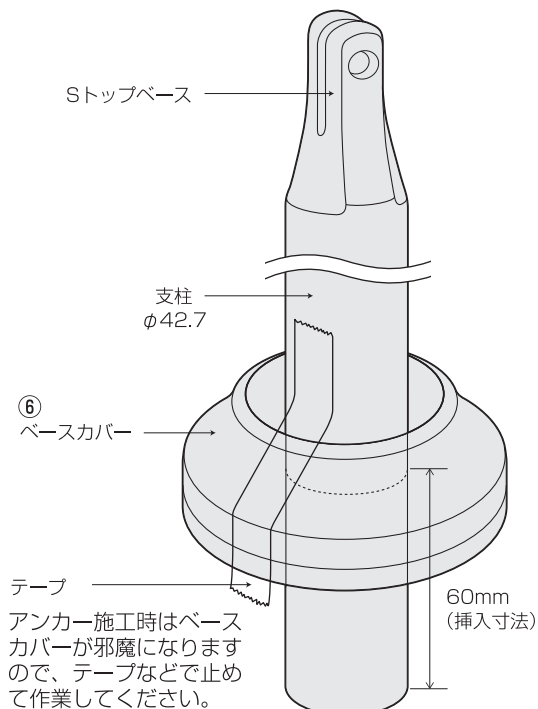
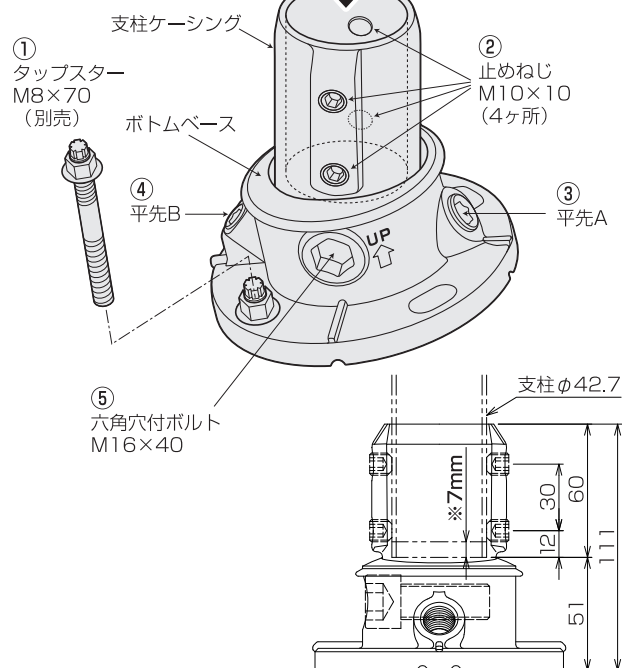


ボトムベース自在型



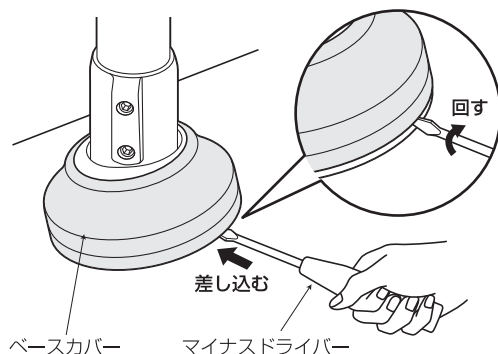
アンカー施工時はベースカバーが邪魔になりますので、テープなどで止めて作業してください。

② 挿入



ポイント

ベースカバーを外す時は下図のようにマイナスドライバーの先端をベースカバーと床の隙間に差し込んで、ベースカバーを押し上げるように回すと外すことができます。



① 工具 ① ドライバー

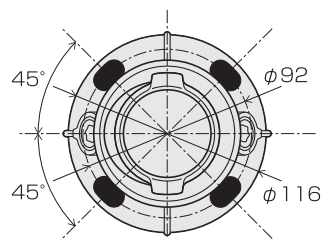
取付手順

①アンカーの施工を行います。

アンカーは別売のタップスターを使用してください。

(施工方法については当社へお問い合わせください。)

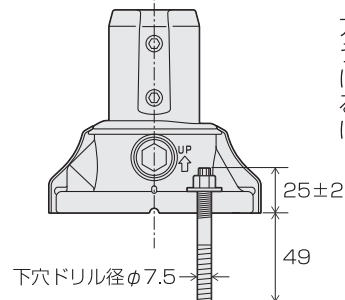
但し、他の仕様（オールアンカーやケミカルアンカー、六角ボルト+ナット）も可能です。



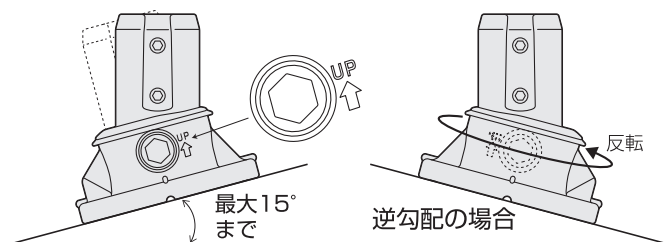
アンカーは左図の黒丸部4ヶ所を固定してください。

ポイント

アンカーの位置は、予め支柱と
トップ手摺を仮組みした状態で
決めた方がずれなくなります。



アンカーの出寸法は左図のように床面から $25 \pm 2\text{mm}$ の範囲に調整してください。出過ぎるとベースカバーがアンカーに当たって浮いてしまいます。



スロープの勾配は最大15°まで取付可能です。

ボトムベースのUP (アップ) 側が勾配の高い方になりますので、逆勾配の場合はボトムベースを反転させて使用してください。

②支柱を取付けます。

支柱を支柱ケーシングの奥まで（挿入寸法60mm）挿入し、Sトップベースの向きを合わせて、止めねじM10×10（4ヶ所）を締め付けます。

⚠ 注意

支柱の先端が変形していると支柱ケーシングの奥まで入らないので、支柱を切断する場合は変形しないように注意してください。（☞P4③参照）

また、左図のように※7mm まで支柱を浮かせて高さを調整できます。但し、それ以上浮かせると止めねじによる固定ができなくなります。

③平先A

まず、UP側の平先Aを回転させて、支柱が垂直になるように調整します。

※予め平先Bと六角穴付ボルトを緩めておきます。

④平先B

支柱が垂直になったら、平先Bを回転させて、止まるまで締め付け、本締めします。

※垂直が曲がってしまったら、再度平先Aと平先Bを調整してください。

⑤六角穴付ボルトM16×40を本締めします。

⑥最後に各ねじが緩んでいないか再度確認し、ベースカバーをボトムベースに被せて押し込むように取り付けてください。

工具 六角レンチ5・8・14mm